

ファイナンシャル・サービス事業

良好な事業環境におかれたファイナンシャル・サービス事業

ファイナンシャル・サービス事業の主要企業

当社(ファイナンシャル・サービス事業本部) モーニングスター(株)

投資信託を主体とした金融商品の評価情報の提供
大証ヘラクレス上場(銘柄コード 4765)

ゴメス・コンサルティング(株)

Eコマースサイトの評価・ビジネス支援
大証ヘラクレス上場(銘柄コード 3813)

SBIベリトランス(株)

EC事業における電子決済サービスの提供
大証ヘラクレス上場(銘柄コード 3749)

SBIモーゲージ(株)

住宅ローン事業

SBIイコール・クレジット(株)

個人向け無担保消費者ローン事業、事業者向けローン事業

SBIリース(株)

IT分野を中心とした総合リース業

SBIテクノロジー(株)

アカウントアグリゲーションソフト「MoneyLook」など金融分野向けソフトの開発・提供

「貯蓄から投資へ」の流れをとらえ好調なモーニングスター

主にインターネットサイトを通じて金融商品等の広告業務を手がけてきたモーニングスター(株)は認知度向上により、ページビュー(PV)とユーザー数を大幅に増加させており、PVは2006年1月から6月までの中間期では46,933千ページビュー(前年同期比119.6%増)、ユーザー数は4,516千件(同57.9%増)となりました。

また、同社の子会社で、Eコマースサイトの評価・ランキング及びビジネス支援サービスを提供するゴメス・コンサルティング(株)は、2006年8月16日に大証ヘラクレス市場に株式上場を果たしました。

「ブロードバンド化の進展」で成長が加速するSBIベリトランスとマーケットプレイス事業

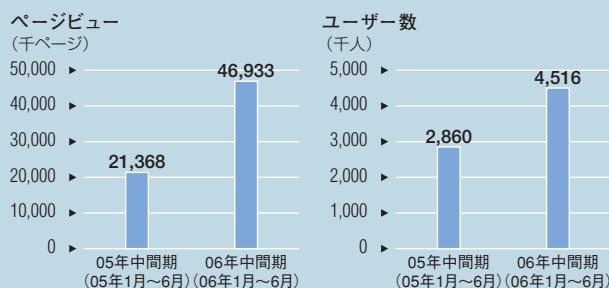
EC(電子商取引)サイトの決済ソリューションを提供するSBIベリトランス(株)は、成長市場であるEC市場やクレジットカード市場の拡大とともに、2006年3月期のトランザクション件数を2,125万件(前年同期比46.8%増)、利用店舗数を2,219店舗(2006年6月末現在)と、順調に増加させております。

また、アフィリエイト(成果報酬型)広告会社等と提携し、新たにECサイトへの集客支援サービスを開始するなど、中長期的な収益拡大へ向けても注力しています。

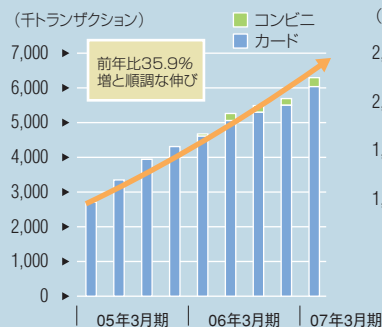
保険やローン商品の比較・見積もりサイトを運営する当社マーケットプレイス事業においては、提携企業数を拡大させるとともに、主力の金融系サイトである「保険の窓口インズウェブ」や「イー・ローン」を中心に各サービスの利用者は順調に増加し、年間約80万人が見積もりなどの取引を行っています。

国内最大級に成長した金融系サイトの運営ノウハウを活かして、金融・非金融分野の双方で順次新規サイトを開設するなどサービスラインアップを拡充し、事業基盤の強化を図っております。また、大手ポータルサイトへのコンテンツ提供や付加価値の高い情報提供に努め、さらなる認知度向上と利用者数の拡大を実現しています。

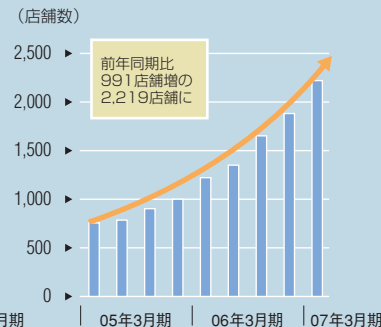
モーニングスターブランドの向上に併せ著増するウェブサイトのページビューとユーザー数



SBIベリトランス トランザクション件数の推移

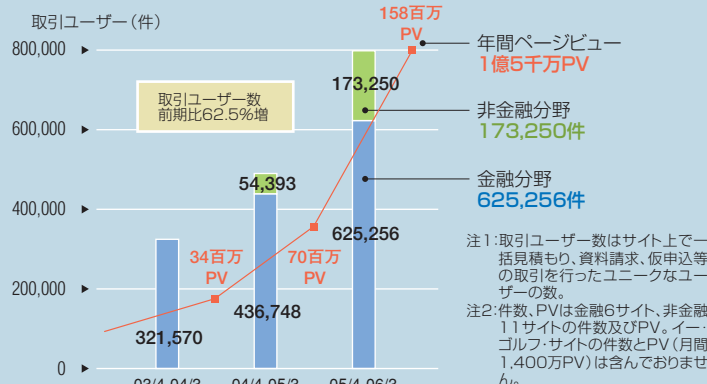


前年比35.9%増と順調な伸び



成長するマーケットプレイス事業

取引ユーザー数が順調に拡大、参加会社数は約1,300社に
～金融分野だけでなく、非金融分野の件数も好調に推移～



注1:取引ユーザー数はサイト上で一括見積もり、資料請求、仮申込等の取引を行ったユニークなユーザーの数。
注2:件数、PVは金融6サイト、非金融11サイトの件数及びPV。イー・ゴルフ・サイトの件数とPV(月間1,400万PV)は含んでおりません。

住宅ローン分野の「制度改革」で急成長するSBIモーゲージ

長期固定金利住宅ローンで業界最低水準の金利を提供し続けるSBIモーゲージ(株)は、住宅金融公庫提携商品「スーパーフラット35」(35年固定金利住宅ローン、2006年10月融資実行金利2.781%)を主体に融資残高を大幅に伸ばし、2005年8月の残高1,000億円達成から7カ月後に2,000億円を突破し、2006年9月末現在では2,465億円となるなど、2007年4月に住宅金融公庫が独立行政法人の住宅金融支援機構に移行していく流れの中で、順調に融資残高を積み上げております。

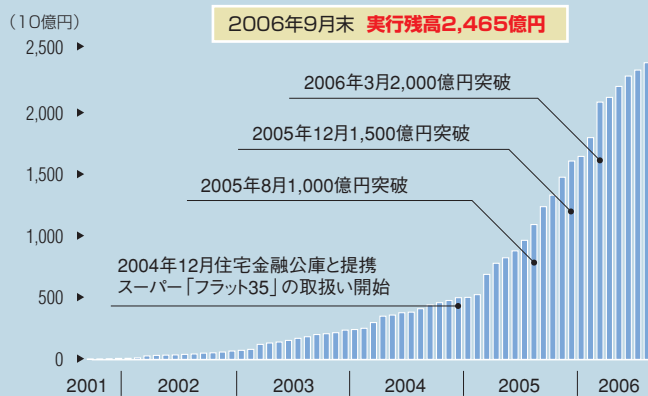
また、販売体制の強化策として、全国の独立系有力生命保険代理店12社と提携した住宅ローン制度を構築するなど、住宅ローンの申込取扱拠点の拡大に注力し、新たな収益獲得を図っております。

同業他社が減益となる中、短期間で短月黒字化を達成したSBIイコール・クレジット

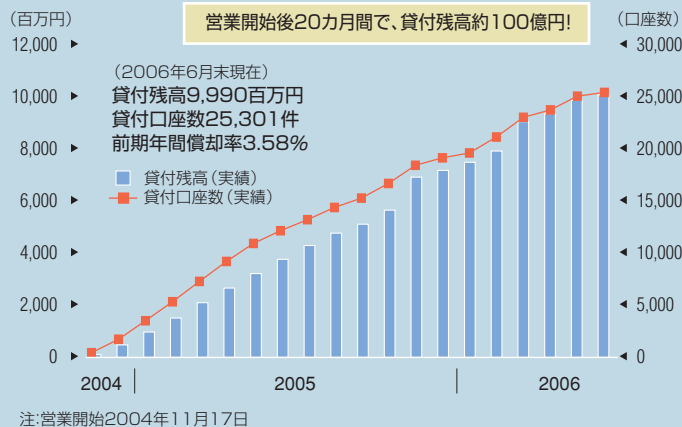
消費者・事業者向けローン事業を手がけるSBIイコール・クレジット(株)は、貸付残高が営業開始後20カ月で約100億円となり、同業他社が減益となる中、同社は単月で黒字化を達成しました。

また、出資法の上限金利の引き下げが議論されている中で、同社においては自動審査システムをASPで提供するビジネスモデルを構築し、ASPサービスによるフィー収入など収益構造の多様化を目指してまいります。

成長著しいSBIモーゲージの住宅ローン事業 住宅ローン実行残高推移



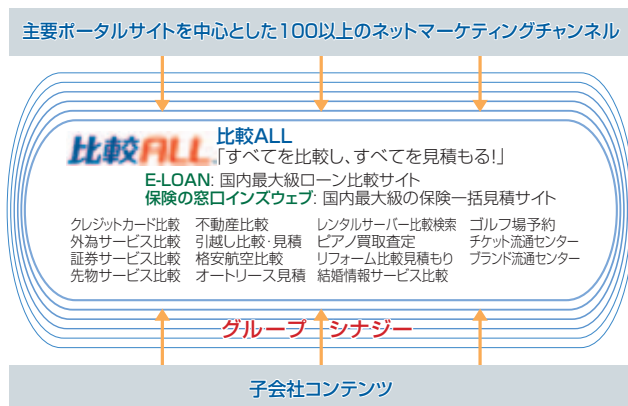
SBIイコール・クレジットの貸出実績推移



生活関連ネットワーク事業

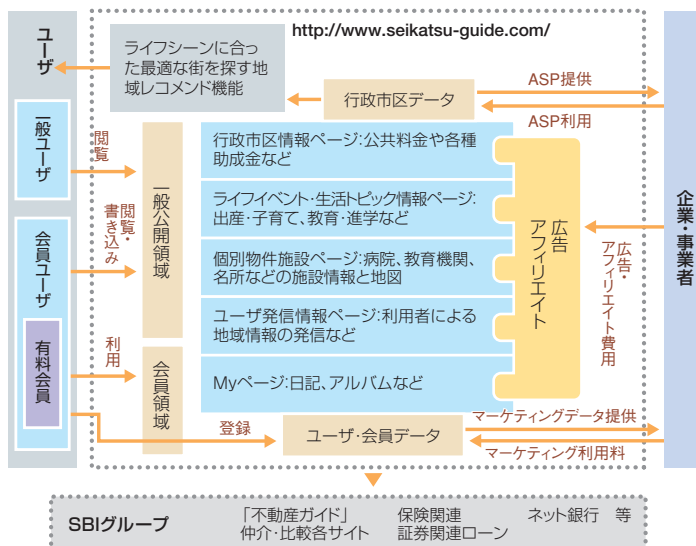
SBIグループの新たなコアビジネスとして、行政サービス比較検索サイト「生活ガイド.com (http://www.seikatsuguide.com/)」及び、総合比較ポータルサイト「比較ALL (http://www.hikakuall.jp)」の運営等を柱に、「生活関連ネットワーク事業」の取り組みを本格化させております。

比較・見積りポータルサイト「比較ALL」



コミュニティ型地域・生活情報サイト「生活ガイド.com」

地域・行政サービス情報をベースに地域の生活・施設情報とライフイベント情報を提供し、生活者自身が情報を付加、共有、参加できるコミュニティ型地域・生活情報サイト



SBIモーゲージのネットワーク

SBIモーゲージには、住宅ローンのお申込み・ご契約ができる拠点が46カ所あります。今後もさらに全国の拠点拡大を進め、お客様へのきめ細かなサービスを提供してまいります。

